

本校の防災の取組

広島県立五日市高等学校

背景・根拠

- 平成11年6月29日 地域の集中豪雨災害被災
- 平成24年度
平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災した宮城県岩沼市に災害復興支援ボランティアとして生徒・教職員を派遣
- 平成25年度
公開シンポジウム の実施
「つながろう東日本大震災復興支援ボランティア」
- 平成26年度
宮城県岩沼市に災害復興支援ボランティアとして生徒・教職員を2度目の派遣

防災訓練・防災体験活動の取組

・平成26年度～

「災害の恐ろしさを知る者は『率先避難者』となり【自助】、そのことで、結果的に多くの人々が救われる」と教わった。

地域の自主防災会連合会・小学校とともに【共助】の観点から、また、佐伯消防署・佐伯警察署・区役所等の【公助】の仕組み・活用の方法を学ぶという観点から実施している。

本年度の防災体験活動(H30.11.5実施)

- 1学年 防災をテーマとした生徒による提案
(防災アイデアプレゼンテーション)
地域自主防災組織・区役所地域おこし推進課等による
防災講話
- 2学年 救急教室(普通救命講習)
- 3学年 防災学習(防災カードゲーム「クロスロード」)
- 防災ピクニック(小学生と共に避難を考え行動する)